

実践記録（小6・総合的な学習の時間）

1 ねらい

意見が書かれた付箋紙を一枚の画用紙に貼り、意見の内容を比べて重要な活躍を見付けられるように情報を整理することができるようにする。

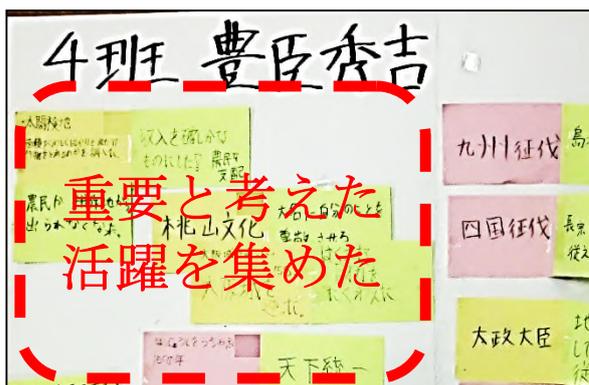
2 手立て

- ・ 選択した武将の活躍をインターネットで調べて付箋紙に書き出させる。情報を適度なサイズの付箋紙に簡潔に書かせることによって見やすくしようと考えた。情報の観点によって付箋紙の色を分けた。「戦」をピンク色の付箋紙、「戦以外の活躍」を黄色の付箋紙、「その他の情報」を青色の付箋紙に書くようにした。色分けした付箋紙を使用することで情報が視覚的に分かりやすくなり、児童がより内容を捉え、整理しやすくなると考えた。
- ・ 活躍を書いた付箋紙に成果を書いた緑色の付箋紙を追加する。天下統一に向けた重要な活躍を見付けられるように、成果の観点が必要だと考えた。
- ・ 色違いの付箋紙を、1枚の画用紙にグループで整理して貼り付けさせる。1枚の画用紙に貼り付けることにより、活躍の成果を比べやすくなり、重要な活躍を見付けやすくなると考えた。

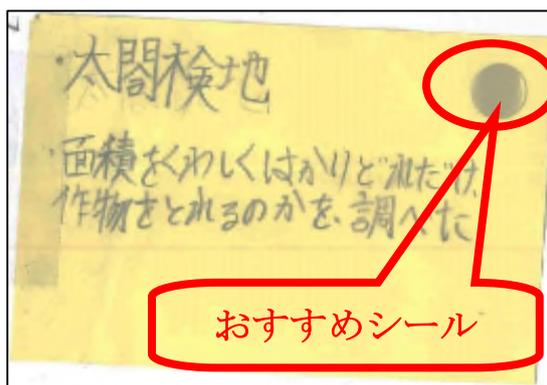
3 実践の様子

児童は、インターネットを使って武将の活躍を調べ、情報を付箋紙にどんどん書き出していた。次に、付箋紙に書かれた活躍に成果を書いた緑色の付箋紙を追加していった。

調べ学習が終わると、児童は、情報を整理する活動に入った。グループで集めたいくつもの付箋紙を、4つ切りの画用紙に張り付け、情報を整理していった。付箋紙を画用紙のどこに貼るのか活発な話し合いが行われた。重要な活躍を見付けるために、緑色の付箋紙に書かれた成果を参考にした。ある班は、緑の成果がしっかり書けている活躍を左に集め、重要な活躍が見付けやすくなるように工夫して貼った【資料1】。その後、天下統一のためにどの活躍が一番重要か、おすすめシールを一人一枚貼り付け、その理由をグループ内で発表する活動を行った【資料2】。最後に重要だと判断した活躍をそれぞれの児童が選び、ポスターにまとめる活動をした。



【資料1】付箋紙を貼り付けた画用紙



【資料2】おすすめシールが貼られた付箋紙

4 成果と課題

- 成果が書かれた緑色の付箋紙や、おすすめシールによって、どの働きが重要なかが可視化され、自信をもって重要な情報を判断することができた。
- 重要だと考えた活躍を画用紙の左側に集めたが、多くの情報が集まり、その中での重要さの違いは分かりづらかった。重要さの大小が明確になるように整理できるとよかった。